

## 会 議 録

会議の名称	市民の皆様との意見交換会～今後のごみ焼却施設について～【第5回】
開催日時	平成30年11月5日（月）午後7時00分～午後8時10分
開催場所	東村山市 美住リサイクルショップ
出席者 及び欠席者	●出席者： （東村山市） 大西資源循環部長、肥沼資源循環部次長、 武田施設課長、濱田施設課長補佐、井上施設課計画係長
参加者数	10名
<b>意見交換記録</b>	
<p><b>19時40分 意見交換開始</b></p> <p><b>質疑応答1</b></p> <p>○発言者（秋津町：住民1）</p> <p>秋津町で決まっているのでしょうか。秋津町はずいぶん貢献してきたので、秋津町を除いて頂けないですか。別の場所もあるのではないのでしょうか。</p> <p>○東村山市 候補地を抽出の上検討した結果、現時点で用地は秋津町が現実的であると整理したものを説明させていただいていますが、本日伺った御意見を踏まえ、基本方針につなげていきたいと考えております。確実に決めたということではございません。御意見を参考にしながら庁内で検討し、基本方針につなげていきたいと考えております。</p> <p><b>質疑応答2</b></p> <p>○発言者（秋津町：住民2）</p> <p>秋津はもう結構ですと心からから言いたいです。あまりにも道路事情が悪く、2台車が通れる道は、秋水園から秋水園西までの通りのみです。空気はきれいだというのが、苦しくなる人もいます。意見を聞いたというがごく一部の人の意見であり、ほとんどの人は、意見交換会があることを知らないです。広く意見を聞いたという割には、そのようなことを聞いたことがないという人が多いです。これまでのあり方検討会にも出席したことはあるが、その中で言われたことを現実化することは難しいと思います。98プランから自分は関わってきたが、あの時からなにも変わっていません。秋津は除いて候補地を決めてほしいです。本日出席できない方か</p>	

らもそのことを強くいってほしいとの要望を受けています。秋津は、十分ごみの処理に協力したと思います。あと 10 年は延命処置をしているので仕方ないと思うが、全部で 67 年間、ごみ処理施設が秋津町にあったこととなります。そのような場所は他には世界のどこにもないです。ギネスブックに載るのではないのでしょうか。小金井市は市民の反対があり、次のごみ処理候補地が決まらなくなり、他市に協力してもらうことになりました。秋津の人は品がいいのか、これまでいろんな迷惑をこうむっています。同じ税金を払って、不公平極まりないと思います。市は誠意が足りません。

○東村山市 秋津の道路事情については、秋津の方の御協力があって、現在も秋水園が稼働できていることについて、改めて感謝いたします。秋津は長年協力してきたので、秋津町を除外して検討したらどうかという件については、御意見として承ります。

### 質疑応答 3

#### ○発言者（本町：住民 3）

秋津町は東村山市の端にあるので、市民の生活から切り離されている印象があります。施設の候補用地の 21 箇所からなぜ秋水園を選んだのかという点について、結果ありきではないとの説明であったが、秋水園ありきのようにしか見えないです。久米川第 13 住宅跡地などの市の中心にごみ処理施設をつくれば、市民がごみに対する関心をもてると思います。市の中心にごみ処理施設があることが市としてごみ処理を考えていくアピールになるのではないのでしょうか。

○東村山市 市の中心にごみ処理施設をつくれば市民の皆様の関心を集められるのではないかという御意見については持ち帰り、庁内で検討させていただきます。用地の検討方法については、焼却施設本体や管理棟及び計量棟や施設外周道路などの必要な面積から想定した必要用地面積が 1 万㎡ということで市内より 21 箇所抽出しました。それらの土地について、施設の配置計画に関わる土地の形状やその先の運営等に課題があるところなどを検討して、現時点では秋水園が妥当であるとしております。今の御意見を踏まえて、検討を進めたいと考えております。

### 質疑応答 4

#### ○発言者（秋津町：住民 2）

秋水園の周辺には住宅が少ないのだと思ったという他町の方がいたが、実際には住宅が密集

しており、若い世代が住み、小さいお子さんもたくさん暮らしています。子供達の面倒をみている方は、その住宅地に住む子供はみんな喘息であると言っていました。煙の影響は必ずあると思います。柳瀬川の水蒸気が上空に雲を作り、逆転層がつくられ、煙突からの煙が滞留すると専門家から伺ったことがあります。長野の木曾川周辺のごみ焼却場でも、同様の現象が起き、喘息の方がいると伺っています。そういう事情もあり、秋津は本当に勘弁してほしいと思います。

○東村山市 頂いた御意見は、今後の検討の材料とさせていただきます。

#### 質疑応答 5

○発言者（野口町：住民4）

ごみ処理施設のあり方検討会の概要版を拝見しましたが、その中で余熱利用について謳われています。今回の説明では余熱利用の説明がなかったが、この件についてどのように考えているのでしょうか。

○東村山市 あり方検討会における今後の施設検討においては、一通りフラットな目線で検討していただき、余熱利用等の内容も含まれています。今回は、施設の具体的な設備等の内容を検討する段階ではなく、基本方針を策定するにあたり市民の皆様の御意見を頂く段階でございます。

○東村山市 補足ですが、現時点では、基本方針を策定する前の意見交換会ということで、秋津町の方の御意見ではもう秋津町には作らないでほしい等の御意見を頂いています。市としては、広域処理施設なのか単独処理施設なのか、また用地はどこにするのか、処理方法をどうするのかなど、これらの方針を固めてから、基本計画の策定となりますので、今後ごみの処理方式や用地が決定してから、基本計画以降に余熱利用等の具体的な整備内容を、周辺住民の皆様の御意見を伺いながら、検討を進めていくことと考えております。

#### 質疑応答 6

○発言者（本町：住民3）

今の質問に関して、基本方針の決定以降に余熱利用を検討するとのことであるが、そのときに、今回のような意見交換の場は持つのでしょうか。

○東村山市 市としては、皆様が利用する施設となるため、できるだけ丁寧に御意見を伺って

検討したいと考えております。意見を伺う場については、どのような形式で行うかは未定ですが、設けていきたいと考えています。

#### 質疑応答 7

##### ○発言者（秋津 4 丁目：住民 5）

今日は、参加者が多いほうであるが、少ないときは 2 名の時もありました。住みやすいきれいな街を目指す努力はありがたいが、ごみ処理というのではなく、夢のある楽しい話はできないのでしょうか。いきなりごみ処理施設の話からしてしまうと反対の意見ばかりになってしまいます。余熱利用した施設の計画などの観点から検討をし、そこにごみ処理施設を作るという考え方にはできないのでしょうか。

○東村山市 ごみ処理施設はどうしても迷惑施設と捉えられることがあると思うが、候補地が決まった後には、余熱利用含め近隣の方々にあってよかったと思えるような夢のある施設になるよう、検討していきたいと考えております。今後は、基本方針策定前に再度市民説明会やパブリックコメントを行い、基本計画段階でも多くの市民の皆様の意見を伺いながら、市民の皆様に喜ばれる施設をつくっていききたいと考えています。今後とも、御意見・ご指導をお願い致します。

20 時 10 分 意見交換会終了